

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	年2回の火災訓練は行っているが、夜間帯における対応や地域の方々の理解が課題である。また水害発生時マニュアルの整備や対応について、全職員が把握し対応方法を確認することが必要である。	<ul style="list-style-type: none"> ・火災を起こさない。 ・夜間想定訓練を行い、昼間の場合との違いを職員間で共有する。 ・水害発生時の対応方法について理解を深める。 ・地域の方々に施設の現状をしてもらう。 	<ul style="list-style-type: none"> ・火の元の注意徹底。コンセントの定期的な点検及び清掃。 ・夜間想定火災避難訓練を実施する。 ・水害発生時の対応について、職員が共有できるよう勉強会を開催する。 ・区長や隣組長に現状の課題を知って頂く。 	12ヶ月
2	6	身体拘束をしないことを前提に日々の支援をおこなっているが、見守りが必要な利用者が増えており、見守り強化やセンサー設置等を更に行っていく必要がある。また、言葉の拘束についても、職員の理解を深める必要がある。	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者が日々穏やかに過ごして頂けるよう、言葉使いや接し方を其々の利用者に合わせて、対応していく。 ・居室内での転倒の軽減に努めていく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者一人ひとりの性格等の理解を深める。 ・どんな行動が身体拘束に当たるかの再確認をすることは勿論、どんな声掛けがスピーチロックになるのかの理解を深める為、定期的な勉強会を開催する。 	12ヶ月
3	23	日々利用者の状態や要望の把握に努めているが、職員の力量によって、利用者の把握や対応に格差が出ている。	<ul style="list-style-type: none"> ・当社サービスを利用している利用者の皆様が、満足して過ごして頂けるよう、日常の介護に取り組む。 	<ul style="list-style-type: none"> ・日常の会話や様子観察の重要性を再認識しながら、意識的に業務を行う。 ・職員同士、密なコミュニケーションをとるように努める。 ・社内・外の研修参加機会を積極的に設ける。 	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。